

カルボプラチン

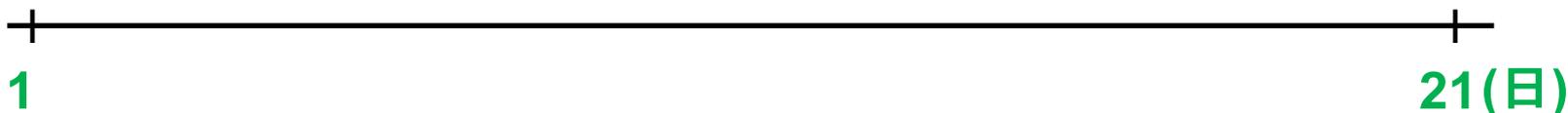
パクリタキセル

ペムブロリズマブ

CBDCA+PTX+Pembrolizumab療法

- * 点滴薬(カルボプラチン+パクリタキセル+キイトルーダ®(ペムブロリズマブ))を使う治療法です。
- * 1日目にカルボプラチン、パクリタキセル、キイトルーダ®を点滴します。
- * 3週間を1コースとして以下の治療を4コース繰り返します。
その後、原則として、キイトルーダ®単剤での治療を継続します。
- * 体表面積は身長と体重から計算されます。

<1コース = 3週間>



カルボプラチン点滴 (5~6AUC) ※腎機能に応じて量を調節します



パクリタキセル点滴 (200mg × 体表面積)



キイトルーダ®点滴(200mg)

点滴 1日目

<メイン>

① 血管ルート確保

生理食塩液の点滴をします



<側管>

② 30分 → ③ 15分 → ④ 30分 → ⑤ 3時間 → ⑥ 1時間 → 終了



お薬による吐き気を予防する薬が混ざっています。

・ホスアプレピタント



お薬によるアレルギーや吐き気を予防する薬が混ざっています。

・グラニセトロン
・デキサート®
・ファモチジン
・ポララミン®



キイトルーダ®が混ざっています



パクリタキセルが混ざっています



カルボプラチンが混ざっています

飲み薬 2～4日目



デカドロン®錠4mg
(吐き気止め)

1回1個 1日2回 朝・昼食後に服用

(重要な注意)

パクリタキセル点滴にはアルコールが含まれています。

また、アレルギー予防の薬(ポララミン®)により眠気やふらつきが起こることがあります。車の運転や危険を伴う作業は避けてください。

投与後、アルコールの症状が治まるまでは安静にしてください。